

第1回 円山川堤防調査委員会 委員からの主な意見

- ・ 本委員会は堤防調査の委員会ではあるが、流域内の弱点をどのように守るのかという視点は重要である。
- ・ 地盤沈下はどのくらい、どの期間で起こっているのか知りたい。
- ・ 最高水位時の越水深や時間ごとの水位を整理して欲しい。
- ・ 越水から破堤まで時間差があるので浸透を考慮する必要がある。
- ・ 推測の部分もあるかもしれないが、破堤に至るプロセスを計算で求めて欲しい。
- ・ 浸透流および安定解析を行うにしても単なる浸透解析でなく洗掘された状況も考慮した計算を行う必要があるのではないか。
- ・ 円山川流域は地盤沈下帯なので余盛りをどう評価するか。
- ・ 出石川では流れの状況を考えた方がよい。同じ越流でも少し細かい検討を行った方がよい。

以 上